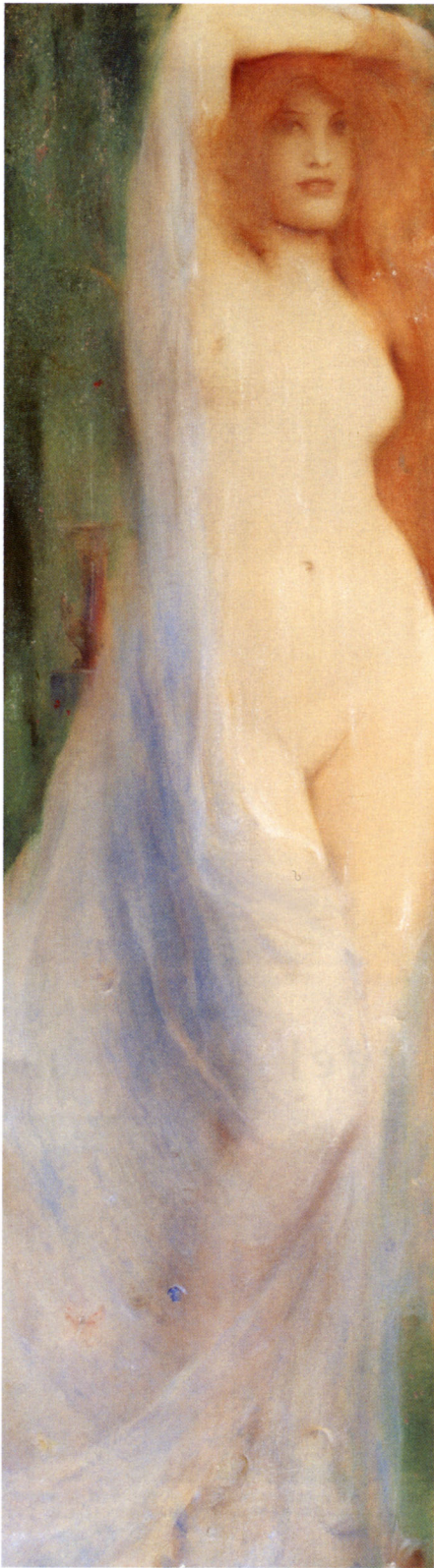
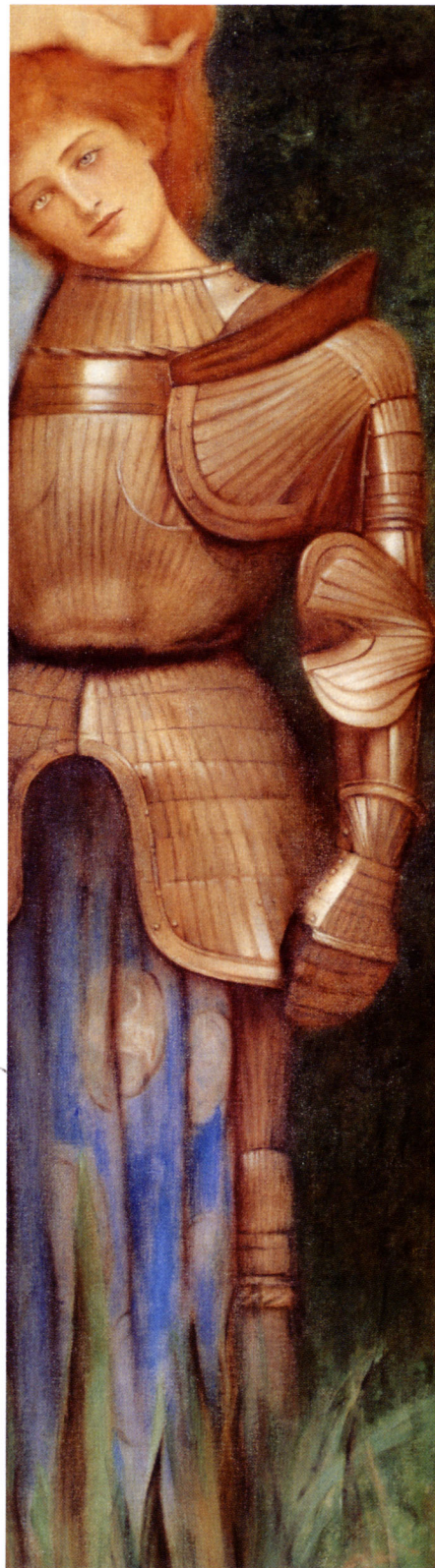


Le Symbolisme en Belgique - Le réel en abîme -



フェルナン・クノッフ「妖精の女王」(1899年)



フェルナン・クノッフ「妖精の女王」(1899年)

知られざる

ベルギー象徴派

2005.6.17金 → 7.17日

開館時間=午前9時~午後5時(入館は4時30分まで) 休館日=月曜日

観覧料=大人一般:1,000円/高大生:800円/小中生:500円

[前売は各200円引/団体(20名以上)は各100円引]

小学生未満は無料です。/70歳以上のかたと、お身体に障害をお持ちのかた、また、その介護が必要なかたの介護者1名様は、無料です。証明できるものを、美術館受付でご提示ください。/前売券は、JR西日本[岡山・広島エリア]のおもな駅のみどりの窓口、中国新聞販売所で。/お車をご利用の場合、公園入口の「かりこ橋駐車場」の駐車券を美術館受付でご提示いただけましたら、当日券をお求めのかた1名様にかぎり、200円割引いたします。

主催=尾道市立美術館/中国新聞備後本社
後援=ベルギー王国大使館/広島県教育委員会/NHK広島放送局
協力=日本航空/ヤマトロジスティクス
企画協力=ホワイトインターナショナル



尾道市立美術館

〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内
Tel.0848-23-2281 Fax.0848-20-1682

「尾道市立美術館」前売入場券好評発売中!!

チケットのお求めは、JR西日本(岡山・広島エリア)の主なみどりの窓口へどうぞ。
大人一般:800円/高大生:600円/小中生:300円



19世紀末のベルギー。そこには、産業革命から生まれた、物質主義や合理主義、科学技術礼讃に背を向けて、自分の内面に静かに思いを凝らし、そこに見えてくるものを描こうとした、画家たちがいました。

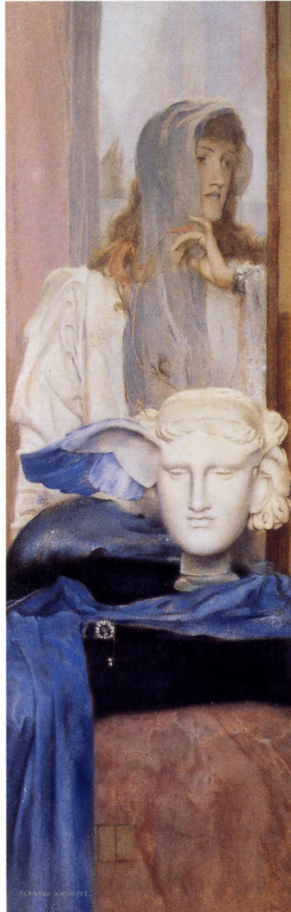
印象派のように、観察によって、目に見えるものを、移り変わる光と影の中で、ありのままに表そうとするのではなく、遠い過去や、異国の情景、神話や聖書の物語を夢想することで、目に見えない観念や情感、変わることのない永遠の真実へと、たどり着こうとしたのです。

眠りの神ヒュプノスや音楽の神オルフェウスを主人公とし、憂愁の霧に閉ざされ、蒼ざめた死へと漂着する、知られざる物語が、不安との闘いを経て、夢幻の境地で光を見出すような作品へと、結実されていきます。

かたがしるしとなり、見てとれる以上のなにかを含んでいく作品をつくり出すとする、彼らは「象徴派」と呼ばれました。

本展では、クノップフや、アンソール、デルヴィルをはじめとする、20人の画家たちによる、油彩、素描、版画、彫刻など、約100点の作品で、知られざるベルギー象徴派の展開をたどります。

この世のものとも思われぬ妖精の笑いさざめく声や、神々の大いなる力、そして、英雄の苦悩と孤独が、きらめく光と深い闇に交錯する、神秘と謎に満ちた、ベルギー象徴派の世界を、どうぞお楽しみください。



フェルナン・クノップフ 《蒼い翼》 1894年
油彩、キャンヴァス 88.5×28.5cm



フェルナン・クノップフ 《グレゴワール・ル・ロワと共に一わが心は過去に涙す》 1889年
鉛筆、白チョーク、紙 25.5×14.5cm

知られざる
ベルギー象徴派

Le Symbolisme en Belgique - Le réel en abîme -



ジャン・デルヴィル 《死せるオルフェウス》 1893年
油彩、キャンヴァス 82×103cm



レオン・フレデリック 《祝福を与える人》 1889年
油彩、キャンヴァス 59×59cm



グザヴィエ・メルリ 《美の理想たる神をその身に宿し、そしてその神に従える者は幸いなり》 1901年頃
水彩、金、紙 66.4×46.4cm



フェリシアン・ロップス 《娼婦政治家》 1878年
エッチング、アクアティント、紙 23.2×18cm
リエージュ版画館蔵

近隣美術館情報

◆圓鑄記念館

所蔵展Ⅱ
開催中 ～9月4日(日)

◆(財)ひろしま美術館

アンデルセン生誕200年展
6月18日(土)～7月13日(水)

◆(財)大原美術館

コレクション展
開催中

◆愛媛県美術館

国立美術館巡回展
「名作とは何か?」
6月24日(金)～7月31日(日)

◆徳島県立近代美術館

徳島のコレクション2005-Ⅱ
新収蔵作品を中心に
開催中 ～8月21日(日)

◆ふくやま美術館

夏季所蔵品展
「海と空の色のはなし」
6月14日(火)～10月2日(日)

◆広島県立美術館

平櫛田中と圓鑄勝三
一二人の彫刻家
開催中 ～7月24日(日)

◆島根県立美術館

若沖と琳派
細見美術館コレクションより
6月3日(金)～7月10日(日)

ONOMICHI CITY MUSEUM OF ART 尾道市立美術館

〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内
Tel.0848-23-2281 Fax.0848-20-1682

ご利用案内

- JR西日本・山陽本線をご利用の場合:「尾道駅」から1番のりばの市バスで「長江口」下車、ロープウェイで「千光寺公園」へ。(市バスの「千光寺公園」直行便は、便数が少ないのでご注意ください)
- お車をご利用の場合:「千光寺ドライブウェイ」経由で「かおり橋駐車場」へ。(駐車券をご提示いただけましたら、当日券をお求めのかた1名様にかぎり、200円割引いたします)
- タクシーをご利用の場合:「尾道駅」または「新尾道駅」から1,200円程度です。

次回展覧会予告

第49回 尾道市美術展

*前期:7月23日(土)～7月31日(日) / 書[漢字・仮名]・写真・工芸
*後期:8月6日(土)～8月14日(日) / 日本画・洋画・彫刻・デザイン

